

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
情報処理実習Ⅱ Information Processing Practice Ⅱ		児童教育学科 幼児教育学専攻	1年次	後期
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
実習	1	選択	大上 文典	
概要				
<p>情報処理実習Ⅰでも述べたように、情報処理は今日欠かすことは出来ない。</p> <p>本授業では、前半は、Word や Excel による図形作成を行う。基本図形作成・書式設定・図形の調整・回転・応用図形作成方法等を学ぶ。</p> <p>後半は、PowerPoint によるプレゼンテーション作成方法を学ぶ。アニメーション・サウンド効果等も学ぶ。最終的にはプレゼン作品を作成し、発表する。</p>				
到達目標				
<p>(1) Word や Excel で図形を作成することができる。</p> <p>(2) PowerPoint の基本操作をすることができる。</p> <p>(3) PowerPoint を用いてスライドを作成することができる。</p> <p>(4) PowerPoint により人前でプレゼン発表することができる。</p>				
授業内容とすすめ方				
<p>1 ガイダンス：授業内容、日程表、諸注意等 Word・Excel の復習</p> <p>2 Word による図形の作成 課題 POP 広告</p> <p>3 Excel による図形の作成 課題 グラフの変更と図形作成と挿入</p> <p>4 PowerPoint の基本操作 スライドの作成</p> <p>5 課題 デザイン・コンテンツの挿入</p> <p>6 課題 PowerPoint の活用：表の挿入、図形作成</p> <p>7 課題 PowerPoint の活用：アニメーションの導入</p> <p>8 課題 PowerPoint の活用：グラフのアニメーション化・イラスト挿入</p> <p>9 課題 PowerPoint の活用：スライドのリンク クイズ作成</p> <p>10 課題 PowerPoint の活用：スライドの外部リンクの活用 写真・動画挿入</p> <p>11 課題 PowerPoint の発表方法と発表練習</p> <p>12 発表用プレゼンテーションの作成 発表練習</p> <p>13 プレゼン作品発表①ー前半ー</p> <p>14 プレゼン作品発表②ー後半ー</p> <p>15 授業のまとめ 知識試験 ファイルの課題整理・提出</p>				
テキストおよび 参考文献	授業用プリント（課題プリント）			
メッセージ など	幼稚園教諭二種免許：必修科目			

ループリック評価を用いた成績評価						
到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) Word や Excel で図形を作成することができる。	ほぼ完璧に図形を作成できる。	大きな間違いがなく図形を作成できる。	間違いはいくつかあるが、図形を作成できる。	まったく図形を作成できていない。	課題作成 (関心・意欲・思考・技能・態度) 知識試験 (コンピュータの基礎知識)	25%
(2) PowerPoint の基本操作をすることができる。	ほぼ完璧に PowerPoint の基本操作ができる。	大きな間違いがなく PowerPoint を操作できる。	間違いはいくつかあるが、PowerPoint を操作できる。	まったく PowerPoint を操作できていない。		20%
(3) PowerPoint を用いてスライドを作成することができる。	ほぼ完璧に PowerPoint でスライドが作成できる。	大きな間違いがなく PowerPoint でスライドを作成できる。	間違いはいくつかあるが、PowerPoint でスライドを作成できる。	まったく PowerPoint でスライドを作成できていない。		30%
(4) PowerPoint により人前でプレゼン発表することができる。	ほぼ完璧に PowerPoint でプレゼンテーションすることができる。	人前で自分が作成したプレゼンテーションすることができる。	いくつかミスもあったが、自分が作成したプレゼンテーションをすることができる。	まったく PowerPoint でプレゼンテーションをすることができない。	発表演習 (興味・関心・意欲・態度・思考力・判断力・熱意・資料作成)	25%